

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	PLAY
住 所	千葉県市川市平田2丁目4-27
電話番号	03-6807-7033

事業所番号	1212702383
管理者名	飯沼 奈々
対象年度	R7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> ■実施日：令和8年3月16日 ■実施場所：市川市役所 ■連携先：市川市役所 障がい者施設課 ■参加利用者数：1名 ■活動内容 本活動では、市役所が関与する地域マルシェに出店し、当事業所にて制作したネイルチップの販売を行った。出店にあたっては、事前に市役所担当部署との調整を行い、出店内容や販売方法、衛生面等の確認を実施した。当日は、利用者が作成したネイルチップを展示・販売し、来場者に対して商品の説明や魅力の発信を行った。また、来場者との対話を通じてニーズや反応を直接把握する機会となった。	<活動の様子>  
<目的> ■地域連携活動のねらい：本活動は、市役所および地域団体と連携し、地域イベント（マルシェ）への出店を通じて、事業所の取り組みを地域に発信するとともに、利用者が関わる生産活動の機会を創出することを目的とする。また、地域住民との交流を図ることで、障害福祉への理解促進および地域との関係性の構築を目指す。 ■地域にとってのメリット：本活動により、地域イベントの活性化に寄与するとともに、福祉事業所の取り組みを知っていただく機会を創出することができる。また、利用者が制作した製品を通じて地域住民との接点が生まれることで、障害者就労に対する理解の促進や共生社会の実現に向けた意識の醸成につながる。 ■対象者（利用者）にとってのメリット：利用者が制作した製品を実際に販売する経験を通じて、就労に対する意識の向上や達成感の獲得につながる。また、地域住民との関わりを持つことで社会参加の機会が広がり、自信の向上およびコミュニケーション機会の創出につながる。さらに、販売活動を通じて得られた意見や反応を今後の生産活動に反映することで、実践的な就労訓練の機会となる。	
<成果> ■活動の成果 ・地域住民との接点を持つことで、事業所の認知向上につながった ・利用者が関わった製品を実際に販売することで、利用者自身の就労意欲や達成感の向上が見られた ・来場者から直接意見を得ることで、商品改善や今後の販売戦略に活かせる情報を得ることができた ■今後の課題 ・販売数および売上の安定化に向けた商品ラインナップの見直し ・ターゲット層を意識したデザイン・価格設定の検討 ・継続的な出店機会の確保および販路拡大 ■今後の展開 今後も市役所や地域団体と連携し、マルシェ等への出店を継続することで、地域との関係性構築および利用者の就労機会の拡大を図る。また、販売活動を通じて得られた意見を反映し、商品品質および販売力の向上に取り組む。	

連携先の企業等の意見または評価

本活動について、市役所担当者からは「地域イベントへの出店を通じて、事業所の取り組みや利用者の活動内容が地域住民に伝わる良い機会となっている」との意見をいただいた。

また、「利用者が制作した製品を販売する取り組みは、就労支援としても意義があり、今後も継続的な出店を期待している」との評価を受けている。

一方で、「より多くの来場者に興味を持っていただくために、商品の見せ方やブースの工夫を行うことで、更なる集客につながるのではないかな」との助言もいただいた。

これらの意見を踏まえ、今後の出店においては展示方法や販売方法の改善を図っていく。

連携先企業名	市川市役所 障がい者施設課	担当者名	長尾様
--------	---------------	------	-----